

世界最小*1・最軽量*1・最至近*1の
超短焦点プロジェクター

RICOH
imagine. change.

もっと自由に超至近投写 進化した超短焦点プロジェクター登場



出力光束(明るさ) 3,500lm

リアル解像度 **WXGA**
(1,280×800ドット)

質量 約3.0kg



インタラクティブ
モデル

RICOH PJ WX4152Ni

安心3年モデル

品種コード: 512953 本体標準価格: オープン価格(消費税別)

RICOH PJ WX4152Ni

品種コード: 512954 本体標準価格: オープン価格(消費税別)

ネットワーク
モデル

RICOH PJ WX4152N

安心3年モデル

品種コード: 512955 本体標準価格: オープン価格(消費税別)

RICOH PJ WX4152N

品種コード: 512956 本体標準価格: オープン価格(消費税別)

ベーシック
モデル

RICOH PJ WX4152

安心3年モデル

品種コード: 512957 本体標準価格: オープン価格(消費税別)

RICOH PJ WX4152

品種コード: 512958 本体標準価格: オープン価格(消費税別)



3つの世界一

世界最小*1・最軽量*1・最至近*1

＜世界最小*1＞

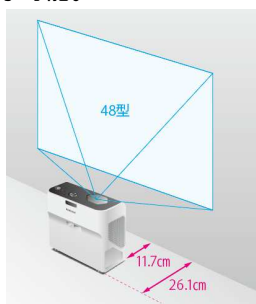
・世界最小のコンパクトボディでスペース占有率最小。

＜世界最軽量*1＞

・移動や持ち運びが容易な世界最軽量(約3.0kg)。

＜世界最至近*1＞

・本体背面から投写面までわずか11.7cmの超至近投写、80インチの大画面も壁から24.9cmで投写可能。

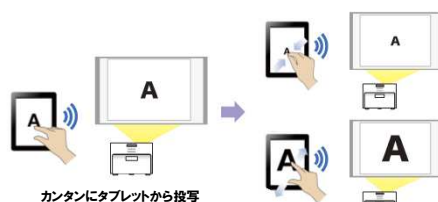


*1 ミラー反射式超短焦点プロジェクターにおいて(2015年12月、リコー調べ)。

NEW

**Miracast®による、専用アプリス
での簡単タブレット投写**

Android™やWindows®8.1タブレットなどに搭載されているMiracast®に対応。スマートフォンやタブレットなどの端末をWi-Fi Direct® 経由で本機と接続し、端末の画面を投写できます。投写用の専用アプリをインストールする必要がないため、簡単にスムーズなタブレット投写が可能です。アプリに依存することなく端末画面をそのままダイレクトに投写できます。



タブレット画面の拡大縮小も即座に反映

スペックUP

**ユーティリティソフト「QuickProjection」
で、シーンに合わせた投写が可能**

ネットワークユーティリティソフト「QuickProjection」は、利用シーンに合わせてモードを選べます。プレゼンテーションなどのディスカッションのシーンでは、最大4台までの同時投写で1つの画面に最大4画面を分割表示したり、スムーズに1画面に切り替えることが可能です。また、発表目的の会議では、1つの画面のみを投写するモードをご利用頂けます。



▶ 詳しくはリコーホームページへ <http://www.ricoh.co.jp/projector/>

NEW

机上投影

プロジェクターを横に傾けることで机の上に画面を投写ができます。たとえばインタラクティブ機能*と組み合わせることで、机の上に電子ペンで書き込みを行うなど、新たなミーティングシーンでご利用頂けます。

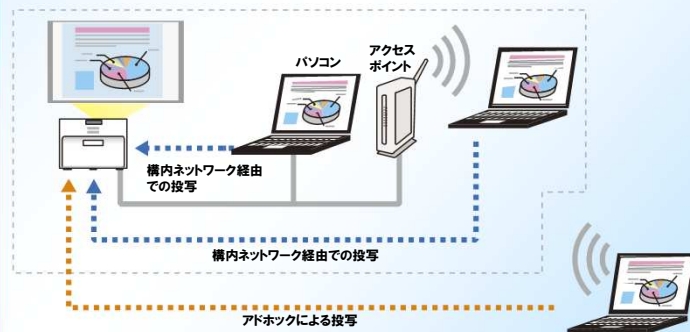
*インタラクティブ機能は、RICOH PJ WX4152NIモデルのみ。



スペックUP

有線LAN/無線LAN 同時待機を実現

ネットワーク経由でパソコン画面を投写する際に、設定画面を切り替えることなく有線LAN接続や無線LAN接続ができます。たとえば、有線LANで構内ネットワークに接続されているプロジェクターに、アドホック接続で一時的に無線投写するなど、ネットワーク経由での投写シーンが広がります。



NEW

ネットワーク認証 セキュリティ強化

無線LAN暗号化のWPA2-EAPにも対応。高セキュリティが必要となる企業など、大規模な無線ネットワークへの導入も可能です。

スペックUP

PCレス(USB投写)

USBメモリーに保存した静止画(JPEG形式)や動画(MP4形式)をダイレクトに投写できます。また、サムネイルで表示するので、どなたでも簡単に投写したいデータを選択できます。



※RICOH PJ
WX4152は
非対応。

インタラクティブ搭載モデルもご用意

電子ペンを同梱したインタラクティブ内蔵モデルをラインアップ。キャリブレーションなどのセットアップ作業を必要とせず、投写面へ手書きでの書き込みが可能です。



留意事項

●このチラシの商品の色については、印刷の具合で若干異なる場合があります。●製品の外观・仕様などは、改良のため予告なく変更させていただく場合があります。●DLPおよびDLPロゴは、テキサス・インスツルメンツの登録商標です。●PJLinkとは、社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会(JBMIA)により、標準化されたネットワークプロジェクター制御用の共通プロトコルです。●PJLinkは、日本、米国その他の国や地域における登録または出願商標です。●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Wi-Fi Direct、MiracastおよびWPA2は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。●iPhoneおよびiPadは、Apple Inc.の商標です。●iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。●AndroidはGoogle Inc.の商標です。●その他本チラシ記載の会社名および製品名のロゴマークは、それぞれ各社の商号、商標または登録商標です。

RICOH
imagine. change.

株式会社リコー
東京都中央区銀座8-13-1 〒104-8222

<http://www.ricoh.co.jp/projector/>

リコー製品に関するお問い合わせは「リコーテクニカルコールセンター」で承っております。

リコーテクニカルコールセンター 0120-892-111

●受付時間：平日(月～金)9時～12時、13時～17時(土日、祝祭日、弊社休業日を除く) ※050ビジネスダイヤルは、一部のIP電話を除き、通話料はご利用者負担となります。※上記番号をご利用いただけない方は、03-4330-0368をご利用ください。●音声ガイダンスに従い製品別の番号をフッシュトーンでお知らせください。●トーン番号が出せない電話機でお掛けの場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。●お問い合わせの内容は対応状況の確認と対応品質の向上のため、録音・記録をさせていただいております。●受付時間を含め、記載のサービス内容は予告なく変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/
●リコーにご提供いただいたお客様の個人情報の取り扱い方針については、当社ホームページでご確認いただけます。

●お問い合わせ・ご用命は…

リコージャパン株式会社
アライアンス・パートナー事業本部
パートナー販売事業部
パートナー第二営業部
コーポレート営業グループ
押元 努
Eメール tsutomu_oshimoto@ricoh-japan.co.jp